

第65期 第2四半期報告書

2022年4月1日 ▶ 2022年9月30日

スマート会社のその先へ
真空技術で支える豊かな未来



株式会社 昭和真空

(証券コード：6384)

決算ダイジェスト

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益
5,649 百万円	798 百万円	822 百万円	576 百万円

ごあいさつ

新規先を含めた電子部品メーカからの サンプル成膜依頼や共同開発に積極的に 取り組みました

代表取締役執行役員社長

小俣邦正

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年9月30日）における世界経済は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、中国におけるゼロコロナ政策継続の影響、資源価格の高騰やサプライチェーンの混乱、半導体等の資機材供給不足の長期化、各国のインフレ抑制に向けた金融引き締めに伴う景気後退懸念の高まりなど先行き不透明感が強まりました。

わが国経済は、新型コロナウイルス感染症の急速な感染拡大がみられた中でも行動制限などは行われず、景気は持ち直しの動きが継続しましたが、原材料費の高騰、急速な円安などの影響を受け、物価上昇が続くなど景気下押しリスクが高まりました。

当社グループを取り巻く経営環境を見ると、5Gの普及、自動車の電装化や自動運転技術向上、IoTで全ての人とモノがつながる社会の進展など「新しい生活様式」の実現に向けた技術革新を背景に電子部品業界の次世代製品開発への取り組みは継続しましたが、世界のスマートフォン出荷台数が減少したことなどを受け、分野別に濃淡はあるものの、デバイスメーカの設備投資は様子見姿勢が強まりました。

こうした環境の中、当社グループは、主要取引先電子部品メーカの開発投資需要や一部の取引先からの増産投資需要へ対応するとともに、新規先を含めた電子部品メーカからのサンプル成膜依頼や共同開発に積極的に取り組み、また、生産性やメンテナンス性を向上させた光学用装置やコンポーネントを市場投入するなど、既存技術応用分野及び新規市場の開拓を含めた営業活動を継続しました。

生産面では、資機材長納期化の継続に加え、中国上海地域ロックダウンの影響などにより、第1四半期に本社工場稼働率低下や中国子会社による輸出済装置据付作業が停止する局面がありました。解除後、生産や納品の遅れを取り戻すことに務めた結果、第2四半期は高水準の受注残を背景に工場稼働は安定推移、中国での据付作業も概ね変更後スケジュール通りに行うことができましたが、一部の案件については、資機材長納期化や顧客事情により売上計上時期が第3四半期以降に後倒しとなりました。

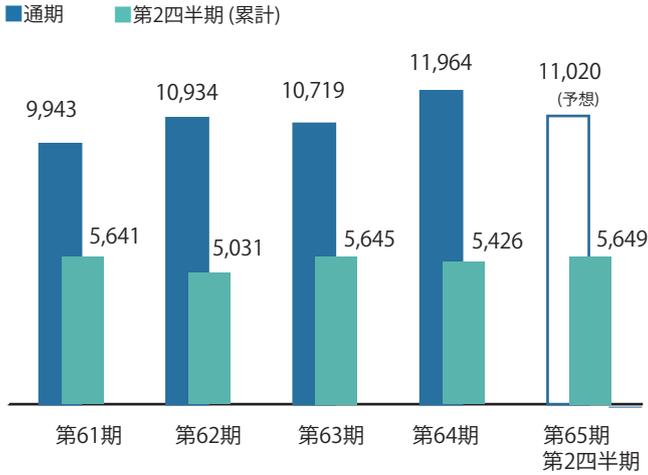
損益面では、案件ごとの利益率向上を意識した営業や生産活動、品質管理体制強化による初期不良抑制、継続的な経費削減に取り組み、利益確保に努めました。



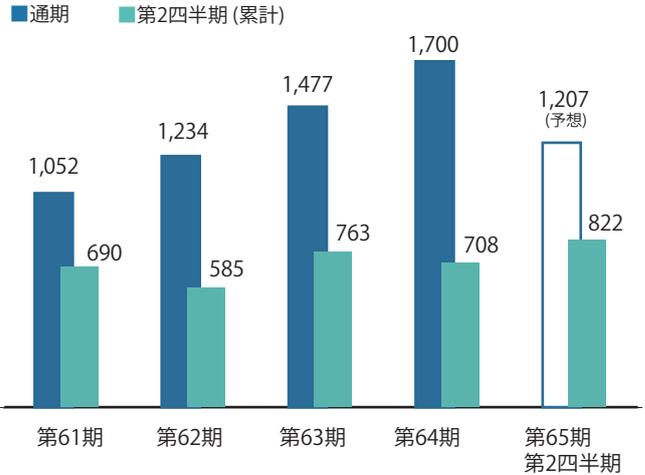
財務ハイライト

● 財務に関する詳しい情報は <https://www.showashinku.co.jp/ir/> をご参照ください。

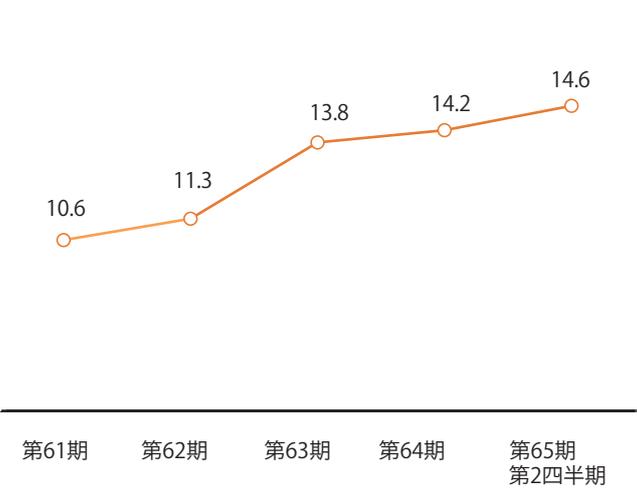
売上高 (百万円)



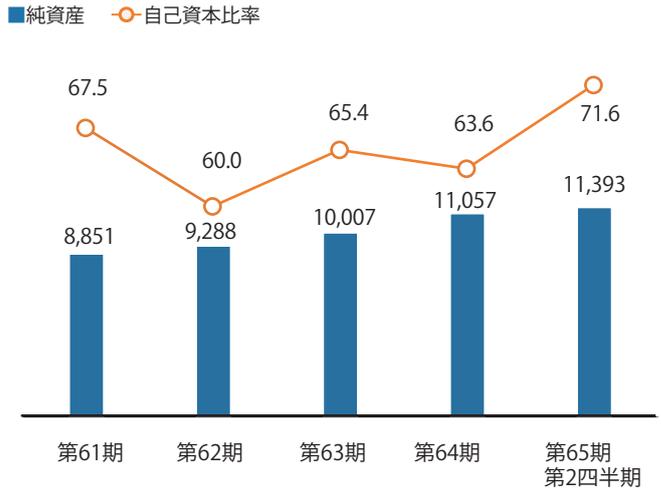
経常利益 (百万円)



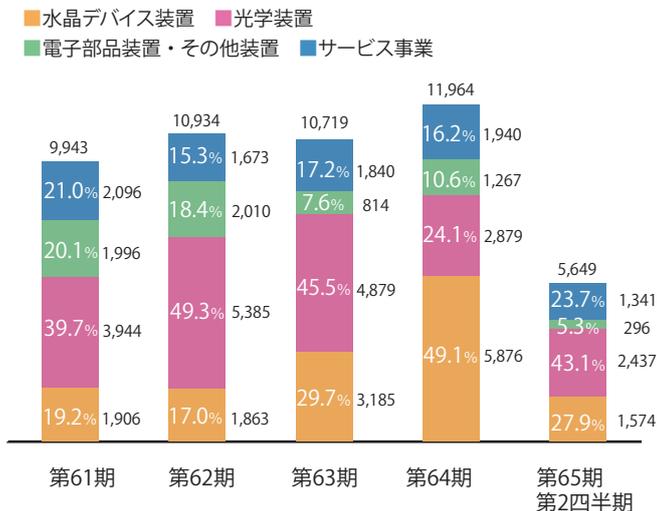
売上高経常利率 (%)



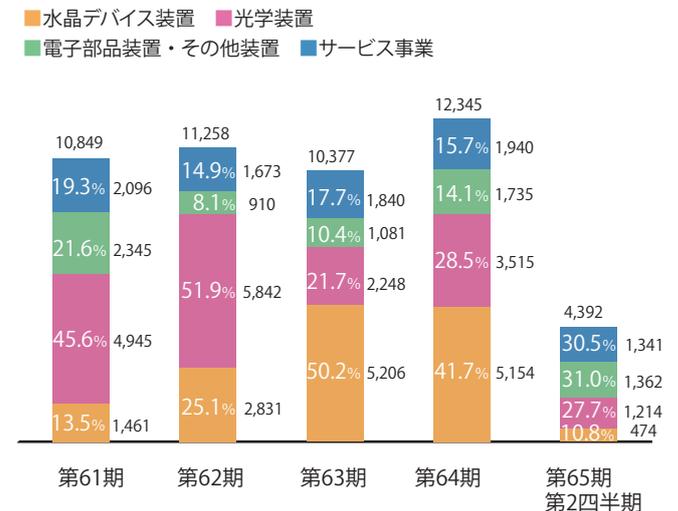
純資産 (百万円) 自己資本比率 (%)



業界別売上高構成比 (百万円)



業界別受注高構成比 (百万円)



株式の状況

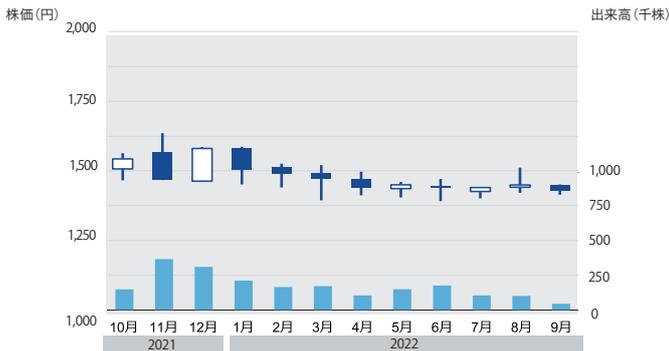
発行可能株式総数..... 13,800,000株
 発行済株式の総数..... 6,499,000株
 株主数..... 5,079名

大株主

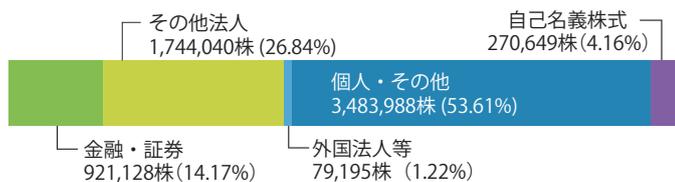
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社アルバック	1,329,500	21.35
小俣邦正	602,100	9.67
有限会社小俣興産	341,440	5.48
小俣佳子	160,000	2.57
株式会社三菱UFJ銀行	145,000	2.33
株式会社SBI証券	142,970	2.30
昭和真空従業員持株会	132,352	2.12
日本生命保険相互会社	115,200	1.85
株式会社みずほ銀行	96,000	1.54
小俣みつこ	80,000	1.28

(注) 1. 持株比率は自己株式(270,649株)を控除して計算しております。
 2. 当社は「従業員株式給付信託(J-ESOP)」を導入しており、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)(以下「信託E口」といいます。)が当社株式69,700株を所有しております。なお、信託E口が所有する当社株式については、自己株式に含めておりません。

株価及び売買高の推移(月次)



所有者別株式状況(株式数)



株主メモ

株主名簿管理人 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 同送付先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 同連絡先 東京都府中市日鋼町1-1
 電話 0120-232-711 (通話料無料)
 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日
 定時株主総会 6月下旬
 基準日 定時株主総会 3月31日
 期末配当金 3月31日
 中間配当金 9月30日
 (その他必要がある場合は、あらかじめ公告します)
 公告方法 電子公告により行う。やむを得ない事由により電子公告によることができない場合は日本経済新聞に掲載する。
 URL <https://www.showashinku.co.jp/>

会社概要

商号 株式会社昭和真空
 設立 1958年(昭和33年)
 資本金 2,177,105,200円
 従業員数 199名(連結244名)
 営業種目 水晶デバイス用、光学薄膜用、電子デバイス用などの総合的な真空関連装置並びに真空機器等
 真空蒸着装置、スパッタリング装置、イオンプレーティング装置、ALD装置、ドライエッチング・アッシング装置、真空冶金(溶解、熱処理、焼結、脱ガス)装置、光学薄膜用モニター(多色式、単色式)、IAD冷陰極イオンソース、液晶注入装置、その他
 取引金融機関 三菱UFJ銀行、横浜銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、きらぼし銀行、山梨中央銀行、城南信用金庫

事業所

●本社・相模原工場
 〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名3062番地10
 TEL. 042-764-0321/FAX. 042-764-0329

役員(2022年9月30日現在)

代表取締役執行役員社長	小俣 邦正	社外取締役	山口 堅二
取締役執行役員専務	市川 正	社外取締役	山本 雅子
取締役執行役員	高橋 理	社外取締役	浅見 行彦
取締役執行役員	久島 博美	常勤監査役	金子 奈津樹
取締役執行役員	田中 彰一	社外監査役	佐久間 豊
		執行役員	田本 広明
		執行役員	瀧本 昌行
		執行役員	冬爪 敏之

グループ会社及び関係会社

●グループ会社

昭和真空機械(上海)有限公司
 ●所在/中国上海市
 ●主な事業内容/当社装置の生産

昭和真空機械貿易(上海)有限公司
 ●所在/中国上海市
 ●主な事業内容/当社装置・部品の販売、サービス・メンテナンス

株式会社エフ・イー・シー
 ●所在/埼玉県狭山市
 ●主な事業内容/マグトラン(歯のない歯車)の製造・販売

●関係会社

Sansei-Showa Co., Ltd. USA
 ●所在/米国オハイオ州



昭和真空機械(上海)有限公司
 昭和真空機械貿易(上海)有限公司



株式会社エフ・イー・シー

IRカレンダー 第65期 (2022年10~2023年9月)

11月	第65期 第2四半期決算発表	5月	第65期 決算発表
2月	第65期 第3四半期決算発表	6月	第65回 定時株主総会 有価証券報告書提出
3月	31日 第65期 決算日	8月	第66期 第1四半期決算発表

ホームページ
 の
 ご紹介

●トップページ

<https://www.showashinku.co.jp/>
 ホームページでさまざまな情報をご覧いただけます。

●「株主・投資家の皆様へ」トップページ

<https://www.showashinku.co.jp/ir/>
 株主の皆様には有益なIR情報はこちらをご覧ください。